

PRINTING INDUSTRY IN HOKKAIDO

北海道の 印刷

2011
6

第661号(平成23年6月)

発行/平成23年6月10日

北海道印刷工業組合

〒064-0808 札幌市中央区南8条西6丁目

TEL(011)562-6070

FAX(011)562-6072

URL: <http://www.print.or.jp>

E-mail: info@print.or.jp

第29回北海道情報・印刷文化典オホーツク大会—————3・10

平成23年度通常総代会—————4～5

第3回「心に響く…北のエピソード」作品募集—————6～7

2011北海道情報・印刷産業展出版募集—————8

2011年「9月印刷の月『2011印刷文化典』PRポスターデザイン」募集————9

第29回北海道情報・印刷文化典オホーツク大会 8月5日(金)～7日(日)



「食べるを育てる」豊かな大地オホーツク



覚 悟

第29回北海道情報・印刷文化典オホーツク大会懇親パーティー副委員長 塚本 親

株式会社サン印刷代表取締役

このたびの東日本大震災における被災者の皆様には心からお見舞申し上げます。

さらに、東海地域の大地震も3連動で発生する可能性が危惧されています。

この最中に「天罰がくだった!!」と言った石原東京都知事、言い方は別として、強ち否定もできないのであります。

古代から神として崇められてきた自然が、恰も人間社会の中で生かされているような錯覚と人間の身勝手さが大惨事を更に大きくしているのではないのでしょうか。

今回の震災にかかわらず、大事のときに、知識・技術・経験を爆発的に行使する時、「心がまえ」が大きな力になるのではないのでしょうか。

イザ、「覚悟」を、と言われても、すぐにできるものではありませんが、日ごろの心がけが大切で、何事にも信念を持ち、命がけで事にあたる。そこに「覚悟」が生まれるような気がします。

印刷業界も例外なく厳しさに拍車がかかり、会社経営も下方へと向いております。私の会社は現在、再生中ではありますが、日々向上を目指しており、「覚悟」の上「みんなのためになるかどうか」と自問をくりかえし精進しているところです。

こんな私ですが、今年の8月は、網走市でお待ちしております。

総代会を総会に変更

平成23年度通常総代会開催

平成23年度通常総代会が、5月19日午後1時30分から札幌市中央区のきょうさいサロンで全道から総代26人（代理出席を含む）と理事19人、監事2人が出席して開催され、平成22年度事業報告・同収支決算、平成23年度事業計画・同収支予算等を決定し、総代会から総会に変更する定款の改正を承認した。

総代会の議事に先立ち、昨年の総代会以降に亡くなられた組合員、秋山晏輝氏（旭川支部）、井上恵二氏（オホーツク支部）、須田養太郎氏（札幌支部）、鈴木明氏（函館支部）、長門一也氏（同）の5人とこのたびの東日本大震災により亡くなられた方々のご冥福を祈り黙祷を捧げた。

つづいて、岡部理事長が各地区からの出席者と来賓にお礼を述べたあと、「組合員の皆様には東日本大震災の義援金をお願いしたところ温まる多大な協力を頂き、全印工連を通じて被災地に届けた。地震により製紙工場、インキ工場が被災に遭い、我々も紙の手配に苦慮した。北海道、各市町村にその一報、二報、三報を差し上げご理解を願い、協力もいただき、迷惑をかけずに済んだ。このような時代こそ組合員一同一致団結して知恵を出し合って情報交換のできる組合として頑張っていかなければならない」とあいさつを述べた。

次に、来賓の紹介が行われたあと、友田正敏経済産業省北海道経済産業局地域経済部長、宮前賢次北海道経済部商工局産業振興課技術支援担当課長、鈴木裕敏北海道中小業団体中央会事



務局次長の3人から祝辞が述べられ、祝電披露、定数報告が行われ、田中準一総代（双葉印刷有限会社代表取締役・十勝支部）を議長に選出して議事に入った。

第1号議案平成22年度事業報告について、第2号議案平成22年度決算(案)について、監査報告が一括上程され、議案説明のあと、宗万監事から会計処理・内容は適切である旨の監査報告が行われ、審議の結果、いずれも原案どおり承認された。

平成22年度決算額は、26,179,313円で、当期純利益金額299,401円を計上し、平成22年度正

味資産は9,733,451円となった。

剰余金処分案は、前期繰越剰余金4,456,050円に当期純利益金額299,401円を加えた当期末処分利益剰余金4,755,451円から、剰余金処分額として利益準備金30,000円、特別積立金30,000円を計上し、4,695,451円を次期繰越剰余金とした。

また、本部・支部合算の貸借対照表、損益計算書についても承認した。

第3号議案平成23年度事業計画(案)について、第4号議案平成23年度収予算(案)について、第5号議案平成23年度組合員の賦課金額及び徴収方法の決定(案)について、第6号議案第29回北海道情報・印刷文化典負担金額について、第7号議案理事の報酬(案)についてが一括上程され、審議の結果、いずれも原案どおり決定された。

平成23年度事業計画は、組織の拡大、広報活動の強化、明日に向かって「魅力ある業界づくり運動」の展開、「印刷の月」行事の取り組み、共済事業への加入促進、福利厚生事業の実施、第29回北海道情報・印刷文化典オホーツク大会・組合設立70周年記念事業の開催、組織・財政状況の検討、全日本印刷文化典北海道大会の開催準備を柱とした各種事業を実施していくこととした。

平成23年度予算額は、32,140,000円を計上した。

平成23年度組合員の賦課金額及び徴収方法は、売上高自主申告20ランク制とし、当月分賦課金を当月末までに所属支部の指定口座に払い込むこととした。

第29回北海道情報・印刷文化典オホーツク大会負担金額は、大会負担金を1社12,000円、永

年勤続優良従業員表彰負担金を1人2,000円とした。

理事の報酬は、専務理事報酬限度額を原案どおり承認した。

第5号議案平成23年度借入金の最高限度額(案)については、運転資金として1,000万円と決定した。

第9号議案定款の改正(案)については、組合員数が総代会採用基準の201社を割りこむことから総代会を維持できなくなるため総会に変更する定款の変更が上程され、審議の結果、原案どおり決定された。

第10号議案規約の改正(案)については、定款改正に伴い委員会規約ならびに支部規約の設置条文の変更および支部規約の地区の支庁を総合振興局、振興局に変更することが上程され、審議の結果、原案どおり決定された。

次に報告事項に移り、(1)第30回北海道情報・印刷文化典が、平成26年に札幌市で開催することが理事会で決定したこと、(2)平成22年度の加入組合員1社、脱退組合員32社、平成23年度期首加入組合員1社の報告が行われた。

以上で総代会の議事をすべて終了し、田中議長が降壇した。

このあと、松井オホーツク支部長から第29回北海道情報・印刷文化典オホーツク大会への参加要請が行われ、つづいて釧根支部組合員の脱退について意見交換が行われた。

最後に、組合の活動に寄付をされた飯村俊幸氏（飯村印刷株式会社代表取締役・札幌支部）に感謝状のと贈呈が行われ、平成23年度通常総代会を修了した。

第3回「心に響く…北のエピソード」100選作品募集

～あなたが「感動」した「教訓」を受けた「小さな出来ごと」～

「心に響く…北のエピソード」実行委員会は、健全な日本文化を築くには、歴史の基盤である日本語を正しく理解し、「先人からの学習、教訓等」を学ぶことが大事であり、それには活字文化が持つ豊かな表現力が「人づくり、地域づくり」を可能にすると考え、道民に印刷との関わりを持っていただくための活動として、表現力の豊かな日本語で「心に響く…北のエピソード」を北海道内において募集・表彰し、作品集として発表することによって道民文化の質的向上の一助にしたいと同時に活字離れを防止し、印刷文化のさらなる発展を目的に、北海道、北海道教育委員会の後援を得て、第3回「心に響く…北のエピソード」の作品募集・表彰、作品集の発行を行う。

作品募集要領は次のとおり。

〔主催〕

「心に響く…北のエピソード」実行委員会
北海道印刷工業組合
（社）日本グラフィックサービス工業会北海道支部
（株）サクマ

〔後援〕

北海道
北海道教育委員会

〔公募テーマ〕

「心に響く…北のエピソード」
～あなたが「感動」した「教訓」を受けた「小さな出来ごと」～



〔作品募集部門〕

- (1)一般部門（大学生・専門学校生含）
- (2)高校生部門
- (3)中学生部門
- (4)小学生部門

〔応募資格〕

北海道現在住者

〔応募条件〕

- (1)北海道での出来事で一人1作品とする
- (2)応募者自身の体験で未発表のものとする
- (3)作品は800～1,000字で、ワープロ・パソコンによる出力または原稿用紙を使用する
- (4)作品に題名を付けること
- (5)応募用紙に郵便番号・住所・氏名・年齢・職

業（学生は学校名と学年）・連絡先を明記する
 (6) 著作権および二次利用権は実行委員会に帰属する

(7) 作品の返却はしない

(8) 入選作品は、出版にあたり加筆訂正をする場合がある

〔応募料・審査料〕

無料

〔作品募集締切〕

平成23年8月31日（必着）

〔入賞および入選〕

(1) 最優秀賞・北海道知事賞 1点
 賞状・賞金30万円

(2) 一般部門
 優秀賞・実行委員会会長賞 1点
 賞状・賞金10万円
 佳作 3点
 賞状・賞金3万円

(3) 高校生部門
 優秀賞・北海道教育長賞 1点
 賞状・賞品3万円相当
 佳作・実行委員会会長賞 1点
 賞状・賞品1万円相当

(4) 中学生部門
 優秀賞・北海道教育長賞 1点
 賞状・賞品3万円相当
 佳作・実行委員会会長賞 1点
 賞状・賞品1万円相当

(5) 小学生部門
 優秀賞・北海道教育長賞 1点

賞状・賞品3万円相当
 佳作・実行委員会会長賞 1点

賞状・賞品1万円相当

(6) 入選 89点

※入賞賞金・賞品は実行委員会より授与する

※入賞・入選者全員に作品集を贈呈する

〔審査・発表〕

審査 10月上旬

入賞・入選者に直接通知する

〔表彰式〕

平成23年11月12日(土) 14:00

札幌プリンスホテル

〔審査委員〕

委員長 木原 直彦（文芸評論家）

委員 田中 和夫（作家）

委員 久住 邦晴（北海道書店商業組合理事長）

委員 岡部 康彦（北海道印刷工業組合理事長）

委員 福島 博志（㈱日本グラフィックサービス工業会北海道支部長）

委員 池田 哲（㈱サクマ取締役会長）

〔応募作品提出先〕

(1) 応募作品は応募用紙に必要事項を記入のうえ添付する

応募用紙は<http://www.print.or.jp>からダウンロードできる

(2) 提出先

「心に響く…北のエピソード」実行委員会

〒064-0808 札幌市中央区南8条西6丁目

北海道印刷工業組合内

2011北海道情報・印刷産業展出展募集

印刷企業のコラボレーションビジネス発信のチャンス

北海道情報・印刷産業展実行委員会は、道内印刷関連業の発展のための「2011北海道情報・印刷産業展」を9月1日(木)～3日(土)の3日間、札幌市白石区のアクセスサッポロで開催します。

印刷産業界を取り巻く環境は、デフレ経済の渦中での需要の減退、価格競争の激化による収益の著しい低下の中、デジタル技術の急進展による技術融合・業際化、顧客企業におけるペーパーメディア生産の活発化など様変わりをして来ており、これまで経験したことのない大きな変革への対応が迫られています。

さらに、21世紀のブロードバンド時代の印刷産業は、オープン化された印刷技術の中において、精度の高いプロの技術を探求し続け、情報産業と製造業を兼備した「情報価値創造産業」として発展をしていかなければなりません。

そのためには、最新の技術動向・情報の収集と実践をすることが必須であり、「北海道情報・印刷産業展」の重要性が年々高まって来ています。

本展示会は、道内印刷関連業の将来を展望し、企業経営の価値を見出し、デジタル化推進に必要な印刷関連資機材・情報機器等の選択、情報の交換、ソリューションビジネスを模索する絶好の機会であり、IT時代の道内印刷関連企業発展の原動力となり、ひいては印刷産業界全体の発展に繋がるものです。

本展示会は、これまでの印刷関連機材・機器・資材ならびに情報機器の展示に加え、ワンス



トップサービスを目指す印刷企業のコラボレーションビジネスの情報発信の場として活用いただきたく存じます。

奮ってご出展いただき情報発信をお願いします。

〔2011北海道情報・印刷産業展〕

1. 会 期 平成23年9月1日(木)・2日(金)・3日(土)
午前9時～午後5時
(最終日午後4時終了)
2. 会 場 アクセスサッポロ
札幌市白石区流通センター4丁目3-55
3. 後 援 経済産業省北海道経済産業局、北海道、札幌市
4. 小間料金 1小間(間口3.0m×奥行2.5m×高さ2.4m)95,000円(消費税込)
(基本装飾、基本電気設営、電気使用料含)
5. 申込締切 平成23年7月9日

※詳細な出展案内・申込書は、北海道印刷工業組合ホームページ(<http://www.print.or.jp>)に掲載しています。

2011年「9月印刷の月『2011年印刷文化典』 PRポスターデザイン」公募のご案内

(社)日本印刷産業連合会

(社)日本印刷産業連合会は、印刷業界のイメージアップと印刷産業の認識・理解の促進を図るため、2011年「9月印刷の月『2011年印刷文化典』PRポスターデザイン」を公募する。公募の概要は次のとおり。

【公募内容】

1. 応募対象者

- ①一般部門 クリエーター、デザイナー、印刷関係者、企画制作者等。(プロ・アマは問いません)
- ②学生部門 グラフィックデザインに関連する大学、美術学校学生、専門学校生徒

2. 募集期間

締切日 7月5日(火)<到着分まで>

3. ポスターのサイズ・色数・用紙・インキ

- ①規 格 A2サイズ
- ②使用色数 プロセスインキ4色以内
- ③用 紙 コート紙(採用となったポスターの用紙)

4. ポスターの必須文字

「2011年9月印刷の月
期間9月1日(木)～9月30日(金)
「2011年印刷文化典記念式典・懇親会
9月20日(火)」

キャッチフレーズ「Printomorrow

～明日のいいこと、印刷から～」

キャッチフレーズロゴは日印産連HP
(<http://www.jfpi.or.jp>)に掲載あり。

※デザイン入賞作品には追加文字の制作有り

5. 提出方法

インクジェット、カラープリント等デジタル対応ブルーフ 1枚

別紙に郵便番号、住所、氏名、電話番号、会社名(学校名・学部)を明記して同封する。

6. 応募費用 無料

7. 発表

平成23年7月末日

入賞者本人に直接通知及びHP、業界新聞紙誌

8. 入賞賞金

最優秀賞 20万円 1点
優 秀 賞 (一般部門) 4万円 3点

(学生部門) 2万円 3点
佳 作 (一般部門) 2万円 4点
(学生部門) 1万円 4点

9. 付随事項

- ①入賞作品の著作権は日印産連に帰属
- ②作品は自作未発表限定
- ③最優秀賞作品は、A1サイズで印刷し、2011年「9月印刷の月『2011年印刷文化典』」PRポスターとして配布
- ④最優秀賞作品受賞者は、「2011年印刷文化典記念式典」において表彰
- ⑤入賞作品は各種展示会、ホームページ等で掲載予定

10. 提出先・問い合わせ先

社団法人日本印刷産業連合会 PRポスター
デザイン募集係
〒104-0041 東京都中央区新富1-16-8
TEL 03-3553-6051 FAX 03-3553-6079
e-mail info@jfpi.or.jp

第25回北海道印刷関連業協議会 ゴルフ大会のご案内

第25回北海道印刷関連業協議会ゴルフ大会が開催される。

このゴルフ大会は、印刷関連業界のさらなる協調・連帯・親睦の輪を広げるため開催されており、今年で25回目となる。

開催要領は次のとおり。

日 時 平成23年7月5日(火)12:00スタート
会 場 滝のカントリークラブ東・西コース
会 費 5,000円
プレイ費 ビジタープレイ費

8,500円(ロッカー費含む)

申 込 先 各所属団体、北海道印刷関連業協議会またはホームページ
(<http://www.print.or.jp>)

第29回北海道情報・印刷文化典オホーツク大会

8月5日～7日 網走市で開催

第29回北海道情報・印刷文化典オホーツク大会が8月5日から7日まで網走市で開催されます。

網走市の史跡・文化財をご紹介します。(第1回)

名勝 天都山

海拔207メートルの極めて壮大な眺望をもつ丘です。オホーツク海を隔てて知床半島が見え、斜里から網走にかけて海岸線が大きく弧を描いています。真東に海別岳、そのすぐ下に涛沸湖がきらめいて、南には遠く藻琴山と雄阿寒・雌阿寒岳が望まれ、西は網走湖と能取湖が輝く壮大な眺めです。頂上にはオホーツク海の流水を展示している「オホーツク流水館」があります。



多数発見されています。貝塚から出土した人骨は屈葬で、頭や胸にオホーツク武士器をかぶせた特殊な埋葬をしています。



史跡 桂ヶ岡砦跡

アイヌ文化を代表する遺跡で、桂ヶ岡砦跡は丘の一端を利用して空壕をめぐらし、砦としたものです。また、先住民族はその上に立ち、チャランケ(談判)したことからチャランケチャシの名も残されており、人びとの集う場でもあったようです。



史跡 モヨロ貝塚

オホーツク文化の代表的な遺跡です。20数個の竪穴住居跡と大規模な貝塚、墓があります。貝塚からは海獣のほか精巧な土器や骨角器など

業界のうごき

▶ 苫小牧支部長に山田新一氏

苫小牧支部は、平成23年度通常総会を開催し役員改選を行い、清宮壱博支部長(株)清宮が退任し、新しく支部長に山田新一氏(北光印刷(株))を選任した。

▶ 北海道グラフィックコミュニケーションズ工業組合理事長に杉淵好美氏

北海道グラフィックコミュニケーションズ工業組合は、このたび、見田義之理事長が退任し、新しく理事長に杉淵好美氏(株)プロセス・レボを選任した。

▶ 北海道印刷インキ同業会代表幹事に玉木閔郎氏

北海道印刷インキ同業会は、このたび、代表幹事が御子柴武氏(東洋インキ北海道(株))から玉木閔郎氏(D I C グラフィックス(株)北海道支店)に代わった。

▶ 正文舎印刷(株)は(株)正文舎に社名変更

正文舎印刷株式会社(岸昌洋社長/札幌市白石区菊水2条1丁目4番27号)は、このたび、会社名を株式会社正文舎に変更した。

▶ 日本紙パルプ商事(株)北海道支社長に櫻井和彦氏

日本紙パルプ商事株式会社北海道支社(札幌市中央区北2条西1丁目1番地 朝日ビル)は、このたび、野村正一支社長が関西支社へ転勤され、新しく支社長に櫻井和彦氏が就任した。